

➡ おおよそ この方向に沿って検討を重ねていきます

○ 班会での協議 →

○ 全体会での共有

- ① 話合いの目的やゴールを共有し、時間を長引かせない
- ② 参加者の発言を肯定し、反対の意見があれば代替案を示す
- ③ 話合いの結論をまとめ、次回の見通しを持つ

A 班 決め方・選定委員会〔校名、校章、校歌、制服ジャージ、通学等〕

- ・ 校名については、「阿南中学校」以外の声があることも出されたが、条例改正済みであり、今後のスケジュールに鑑みるとタイトになることから、議会可決のとおりで行く。
- ・ 校章については「公募」とするが、子どもたちの柔軟な発想を生かす方向にしたい。
- ・ 校歌については、名誉町民 西尾実先生 の一中歌詞を一部変えるか、新たな校歌を作るかで協議を継続する。(二中校歌は新野小学校と同じなので歌い継がれる)
- ・ 制服については次回、今年から新制服となった一中の現物や価格を見ながら検討。運動着については新たにし、数年間の学校生活ではジャージ等複数のものが混在する。



中学校ホームページより

B 班 教育課程・学校運営委員会〔学校運営、日課、学校学年行事、教科総合特活、校務分掌等〕

- ・ 一年のスケジュールを考える上で、雪まつり休業をどうするか。例えば、今年度のように4日あった場合、1日全校総合、翌日休業、2日間はICTも使って登校日にするなどが考えられるが、さらに検討していく。
- ・ 地域の行事は大事にしたい。ただし、総合的な学習の時間で地域の行事のみ学ぶのではなく、学びから自分がどう関わるかを考え、仲間とも主体的に関われるようにしたい。なお、様々な祭りなどに出かける際には保護者の協力が必要になってくる。
- ・ 特色ある学校行事については、ベースが一中になるため、お茶摘み・梅採り・強歩大会などは残す可能性が高い。下草刈りなどは地域巡りに合わせて実施することは可能だろう。
- ・ バス運行等、朝7時前に家を出なくてもよい方向となるなど 日課も見直していきたい。



C 班 課外等・特別委員会〔生徒会、部活動、PTA、施設備品、閉校開校式等〕

- ・ 生徒会については生徒が中心となり、両校の生徒手帳を持ち寄って顔を合わせて、規約や組織づくり、約束事などを決めていきたい。
- ・ 部活動については数年後を見通した精査が必要である。スポーツ以外の部活動など生徒の考えも聞いてみたい。ただし、人数に合わせた適正な部活動数となるよう再編したい。
- ・ PTAについては、令和9年に新会長が存在するよう先を急がないと間に合わない。今年の1学年が再来年には新中学校の3学年になる。来年度役員の2年しほりはあるのか、令和9年の特例規約をつくるのかなど、PTA部会でさらに検討していく。
- ・ 施設備品や閉校開校式については、今回時間が足りず、次回持ち越し。



様々な視点や俯瞰的視点から、新しい学校づくりという目標に向かって、率直かつ建設的なご意見をいただきました。なお、令和6年度は組織決定の他、両中学校では職員用の合同 Google Classroom を開設し、統合準備委員会の進捗状況や合同職員会議の内容、各教科年間指導計画等を共有しています。なお、先生方には会議報酬のお支払いができないため、時間外勤務の会議に対しては 勤務の振替対応をお願いしてあります。

